

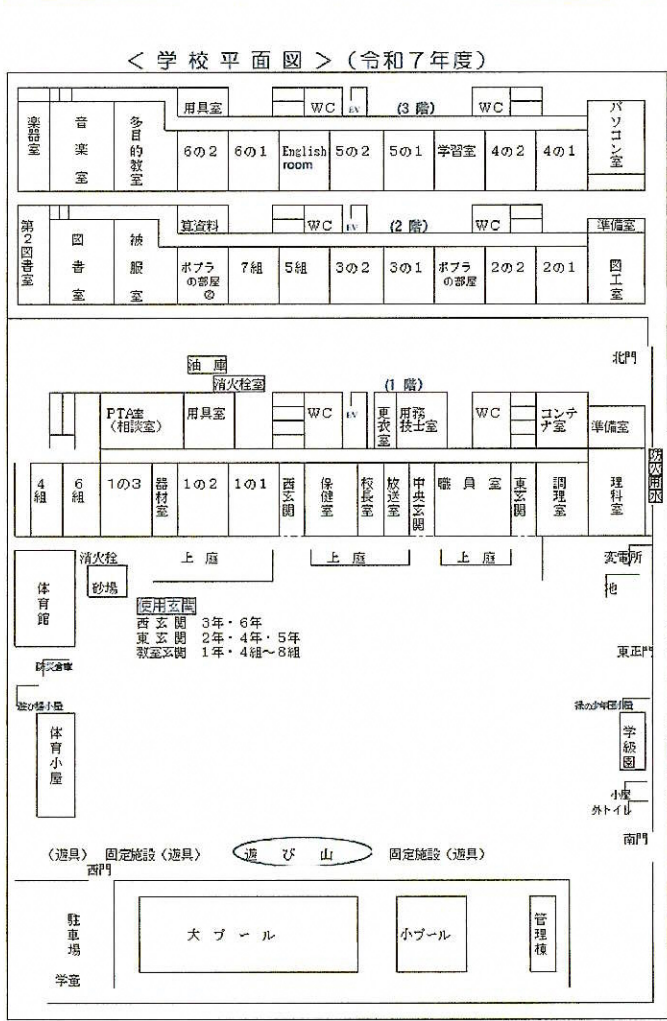
担任の先生とこどもの数

令和7年5月1日現在				
学年	クラスと先生	男	女	計
1年	1組 ()	11	10	21
	2組 ()	12	9	21
	3組 ()	10	10	20
	計	33	29	62
2年	1組 ()	12	14	26
	2組 ()	13	13	26
	計	25	27	52
3年	1組 ()	12	18	30
	2組 ()	12	18	30
	計	24	36	60
4年	1組 ()	14	15	29
	2組 ()	13	16	29
	計	27	31	58
5年	1組 ()	16	16	32
	2組 ()	16	16	32
	計	32	32	64
6年	1組 ()	14	15	29
	2組 ()	14	14	28
	計	28	29	57
特別支援	4組 ()	3	1	4
	5組 ()	6	2	8
	6組 ()	2	2	4
	7組 ()	7	0	7
	合計	187	189	376

先生たちの一覧表

	氏名	主な分掌
1		校長
2		教頭 PTA書記 支援センター
3		1-1担任 生活科 安全
4		1-2担任 学年主任 算数 幼保小連携
5		1-3担任 図工 教育相談
6		2-1担任 学年主任 外国語 初任研
7		2-2担任 拾得物 校外補導
8		3-1担任 学年主任 総合 キャリア
9		3-2担任 国語 図書館
10		4-1担任 学年主任 人権 福祉 道徳
11		4-2担任 情報 交通安全 クラブ
12		5-1担任 学年主任 研修 社会科
13		5-2担任 家庭科 清掃 JRC
14		6-1担任 特活 児童会 プール
15		6-2担任 学年主任 体育 小中連携
16		4組担任 特支 環境 緑の少年団
17		5組担任 特支 保健主事
18		6組担任 特支 充実指針
19		7組担任 特支 掲示
20		教務主任 理科 生徒指導
21		専科 音楽 給食 マーチング
22		養護教諭 保健教育
23		事務主任 学校事務
24		(育休)
25		指導用務技士
26		嘱託用務技士
27		教科指導講師
28		初任研後補充
29		学習サポーター
30		特別支援学級介助員
31		特別支援学級介助員
32		図書館業務従事職員
33		A L T
34		前橋イングリッシュサポーター
35		ODS (オープンドアサポーター)
36		スクールカウンセラー

教室などの場所



	木曜日	月～金曜日
職員出勤時刻	8:15	8:15
児童登校	8:20	8:20
朝行事/学活	8:20～8:35	8:20～8:30
第1校時	8:45～9:30	8:30～9:15
第2校時	9:35～10:20	9:20～10:05
休み時間	10:20～10:40	10:05～10:25
第3校時	10:40～11:25	10:25～11:10
第4校時	11:30～12:15	11:15～12:00
給食	12:15～13:00	12:00～12:45
昼休み	13:05～13:25	12:45～13:05
清掃		13:05～13:25
第5校時	13:25～14:10	13:25～14:10
第6校時	14:15～15:00	14:15～15:00
<月クラブ/委員会>		月 14:30～15:15
下校時刻	15:25	15:25
	5校時 14:35	5校時 14:35
職員退勤時刻	16:45	16:45

令和7年度 学校要覧

HARA ELEMENTARY SCHOOL

前橋市立原小学校

学校案内



校歌

作詞者 古屋 祥子
(補作 鈴木比呂志)
作曲者 橋爪 芳男
(校歌 角田 治司)

一 赤城の空に 雲が白く 空は青く 空は青く 空は青く
二 青空の空に 雲が白く 空は青く 空は青く 空は青く
三 青空の空に 雲が白く 空は青く 空は青く 空は青く

群馬県前橋市立原小学校
〒371-0116 群馬県前橋市富士見町原之郷1933番地1
電話 027-288-2022
ファクス 027-288-2268
学校ホームページ: https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/kyoiku/gakkokyoiku/ps/hara_ps/index.html
Mail: hara.es@city.maebashi.ed.jp

学校がめざすもの

前橋市の学校教育 ～「多様な人と協働しながら、主体的・創造的に活動する子供」を育てる教育を推進する～
「学校力を高める学校経営」「魅力あふれる教育活動」の二つの柱として、「知・徳・体」の調和のとれた教育活動を各学校が主体となって展開し、「夢や希望を育む学校文化の創造」を目指す。

学校経営目標／基本理念

知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を育むことを目指し、教職員一人一人がそれぞれの個性や特性を発揮し、協働し、家庭や地域と連携して、子どもが生き生きと学ぶ活力にあふれた学校づくりを推進する。

期待する教職員像

- ◎誠意・創意・熱意・教育公務員としての自覚と責任のある教職員
- ・子供への愛情と教育に対する使命感をもつ教職員
- ・学力向上と授業改善に意欲的に取り組む教職員
- ・子供のよさを見取り伸ばすことのできる教職員
- ・学校の課題解決に向けて主体的・協働的に取り組む教職員
- ・人権感覚を高め、児童の人権を尊重する教職員

目指す学校像／経営方針

- ◎児童が生き生きと学び、活力にあふれた原小学校
- ・あらゆる教育活動で、児童が考え、判断し、行動する機会を設定し、主体性を育む。
- ・児童に身に付けさせたい力を明確にし、授業改善を推進する。
- ・児童一人一人のよさを認め、温かな人間関係と学校生活に必要な規律を形成する。
- ・児童の心身の健康を守り、安心・安全な学校生活を保証する。
- ・教職員が心身ともに健康で、よりよい教育に資するための業務改善を実行する。
- ・家庭・地域とともに、温かく児童を育てる。

学校の教育目標

豊かな心に、学ぶ力をもった、健康でたくましい児童の育成

～自分（自分たち）で考え、自分（自分たち）で決めて、行動できる力～

目指す児童像／具体目標

人や自然を大切にする心豊かな子

自ら学び、考え、高め合う子

元気に遊び、力いっぱい取り組む子

<主な取組>

(1) 規律ある楽しい学校生活の実現

- ・「やればできるH.A.S.（返事・挨拶・掃除）」で基本的な生活習慣を身に付けさせる。
- ・一人一人のよさや努力を認め、児童がお互いを理解し合い、自信と意欲を培える学級・学年経営を行う。
- ・道徳の時間を中心に、道徳的心情や実践力、人権感覚の育成に努める。
- ・差別的な言動や人権を軽視する言動を戒め、いじめをしない、させない、許さない児童の育成に努める。

(2) 自主的・自律的な生活態度の育成

- ・児童の主体性を伸ばす学校行事を工夫し、学級活動、委員会活動と連携して自主的実践的態度を育てる。
- ・児童会活動、異学年交流を工夫し、上級生のリーダーシップと下級生のフォローシップを育てる。
- ・キャリア教育を通して社会性や自主性、自立性を育てる。

(3) 地域の教育力を生かした体験学習

- ・地域や赤城山の自然や文化に親しみ、船津伝次平の教えに学ぶ体験学習の充実を図る。
- ・コミュニティ・スクールの仕組みを生かして、地域資源や外部人材を積極的に活用し、教育活動の質の向上を図る。

(1) 主体的・対話的で深い学びを高める学習の展開

- ・問題解決的な学習過程を踏まえ、ねらいを明確にした授業を実践する。
- 「めあて」「まとめ」「ふり返し」を通し、児童が見通しをもちながら主体的に学習し学びの実感がもてる授業を実践する。
- ・主体的・対話的で深い学びの授業
- 一人一人が考えを出し合える学級経営や学習規律の定着に努める。
- ・児童自らより深く考えたり理解したりできるよう、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させる。

(2) 授業改善の推進

- ・生きて働く知識・技能の習得とともに、個に応じたきめ細かな指導を充実する。
- ・市教委指導資料やばたぐ群馬の指導プランIIを活用し、授業力の向上を図る。
- ・体験的な学習やタブレット等ICTを効果的に活用した授業の工夫に努める。
- ・校内研修、学力向上委員会、メンターチームの取組を推進する。
- ・教科担任制で授業の質を高める。

(3) 家庭学習、読書習慣の定着

- ・学年の発達段階に応じて家庭学習習慣の啓発を図る。
- ・読書活動の充実を図る。

(1) 健康な心と体づくり

- ・家庭と連携し、「早寝・早起き・朝ご飯」をはじめとする健全な生活習慣を形成する。
- ・学校保健委員会等を活用し、健康への関心を高める。
- ・体育の授業、朝運動、体育的行事など、具体的な目標を設定して、体力向上に向けた取組を行う。

(2) 安全意識の高揚

- ・防災教育を推進し、自分の身は自分で守るなど主体的に判断し行動できる力を育てる。
- ・地震、火災、防犯について、関係機関や保護者・地域と連携した体験的な避難訓練を行う。
- ・登下校の安全ルール、危機管理マニュアルの整備・見直しを行い、実効性を高める。

(3) 力一杯取り組む心地よさの感得

- ・清掃、栽培活動等、体験活動の取組を工夫し、仲間と力を合わせるとともに高め合う喜びや充実感が味わえるようにする。

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールとして新たにスタート！

今年度、原小は、コミュニティ・スクールとなりました。

地域の未来を担う子供たちの豊かな成長のためには、社会総掛かりでの教育の実現が不可欠であり、全国的に進められているのが、このコミュニティ・スクールの取組です。

コミュニティ・スクールは、学校運営や学校の課題に対して、広く保護者や地域の皆様に参画いただく仕組みです。

原小では、保護者や地域の皆様と子供の教育についての課題や目標を共有し、当事者として関わっていただくことで、学校運営を充実させるとともに、学校を支援していただく取組を充実させ、「地域とともにある学校づくり」を推進していきます。



3年社会科見学（きゅうり農家）
「農家ではたらく人」



ボランティアによる読み聞かせ



登校の見守り（交通指導員、保護者等）

学校の歴史

明治6年	8月	原之郷庵室にて原之郷小学校開校 横室昌福寺に横室小学校開校
明治18年	4月	原之郷小学校、横室小学校等を合併して 南勢多第三小学校を開校
明治20年	4月	横室尋常小学校に改称
明治23年	4月	横室尋常小学校を一治一学区の制定により原之郷に移転
明治26年	4月	小学校令改正により原尋常高等小学校と改称し、 同時に横室尋常小学校を設置
明治34年	4月	横室尋常小学校を原尋常高等小学校に合併
昭和16年	4月	勅令により富士見村原国民学校に改称
昭和22年	4月	学制改革により富士見村立原小学校となる
昭和30年	4月	完全給食実施
昭和41年	5月	通学別冊制、グループ単位の登下校実施
昭和47年	9月	新校舎落成式
昭和48年	8月	開校100周年記念式典挙行
昭和52年	3月	遊び山完成
昭和57年	3月	体育館完成
昭和61年	3月	ポプラ3本植樹
昭和62年	7月	プール設置
昭和63年	3月	ポプラ2本植樹（卒業記念）
平成6年	3月	ポプラ2本植樹（卒業記念）
平成11年	11月	校舎増築完成 ポプラ文庫開設
平成12年	8月	トイレ洋式化工事・放送機器新機置設置
	10月	ベランダ転落防止柵取付 11月 群馬県小学校国語教育研究協議会開催
平成13年	7月	門扉の新設及び改修
平成14年	8月	コンピュータ室に児童用パソコン40台設置
平成17年	6月	北門改修工事 校舎耐震工事設計
平成18年	8月	校舎耐震工事 ベランダ手すり塗装
平成19年	10月	防犯カメラ設置
平成20年	3月	紙芝居「ポプラとともに」完成 9月 児童用パソコン更新
平成21年	11月	地区人権教育研究協議会会場校
	2月	第4ポプラを「翔くんの樹」として植樹
	5月	前橋市と合併 前橋市立原小学校と校名変更
	12月	各教室に大型テレビ設置
平成22年	6月	プールフェンス改修・プール塗装
平成23年	3月	東日本大震災により校舎に亀裂等が入り修繕
平成24年	2月	校舎東北壁面改修工事
平成25年	8月	保健室シャワー設置
平成27年	1月	ぐんまスクール・オブ・ザ・イヤー優秀賞受賞
平成28年	3月	プール西駐車場に原小児童クラブ新築
平成29年	3月	駐車場完成
平成29年	8月	校庭西フェンス改修工事
平成30年	10月	トイレ大規模改修
平成31年	4月	エレベーター棟増築
令和3年	3月	タブレットPC全校児童への貸与
令和4年	9月	特別教室エアコン設置 12月 鉄棒改修
	3月	体育館バリアフリートイレ整備
令和5年	8月	校舎内全照明LED化工事
	10月	東トイレ（1～3階）改修工事 バリアフリートイレ設置（東1～3階）
令和6年	3月	西児童玄関下足箱改修工事
令和7年	4月	学校運営協議会設置「コミュニティ・スクール」となる

1年間の学習時間

教科等 \ 学年		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
教科	国語	3 0 6	3 1 5	2 4 5	2 4 5	1 7 5	1 7 5
	社会	—	—	7 0	9 0	1 0 0	1 0 5
	算数	1 3 6	1 7 5	1 7 5	1 7 5	1 7 5	1 7 5
	理科	—	—	9 0	1 0 5	1 0 5	1 0 5
	生活	1 0 2	1 0 5	—	—	—	—
	音楽	6 8	7 0	6 0	6 0	5 0	5 0
	図画工作	6 8	7 0	6 0	6 0	5 0	5 0
	家庭	—	—	—	—	6 0	5 5
	体育	1 0 2	1 0 5	1 0 5	1 0 5	9 0	9 0
	外国語	—	—	—	—	7 0	7 0
道 徳	3 4	3 5	3 5	3 5	3 5	3 5	
特別活動 学級活動	3 4	3 5	3 5	3 5	3 5	3 5	
総合的な学習の時間	—	—	7 0	7 0	7 0	7 0	
外国語活動	—	—	3 5	3 5	—	—	
小計	8 5 0	9 1 0	9 8 0	1 0 1 5	1 0 1 5	1 0 1 5	
特 活	児童会活動	1	1	1	1	1 2	1 2
	クラブ活動	—	—	—	1 2	1 2	1 2
	学校行事	4 5	4 4	3 9	4 3	5 7	6 1
小計	4 6	4 5	4 0	5 6	8 1	8 5	
総計	8 9 6	9 5 5	1 0 2 0	1 0 7 1	1 0 9 6	1 0 9 6	

校長から

本校は老農船津伝次平の生誕地にあり、古くから学問と勤勉を大切にしてきました。その歴史と伝統を引き継ぎ、豊かな心に、学ぶ力をもった、健康でたくましい原小の子の育成を目指しています。

今年度は、特に「自分で考え、自分で決めて、行動する子」の育成をテーマに、子どもたちの主体性が伸びるよう、学校・家庭・地域で連携・協働しながら、教育活動に取り組んでいきます。